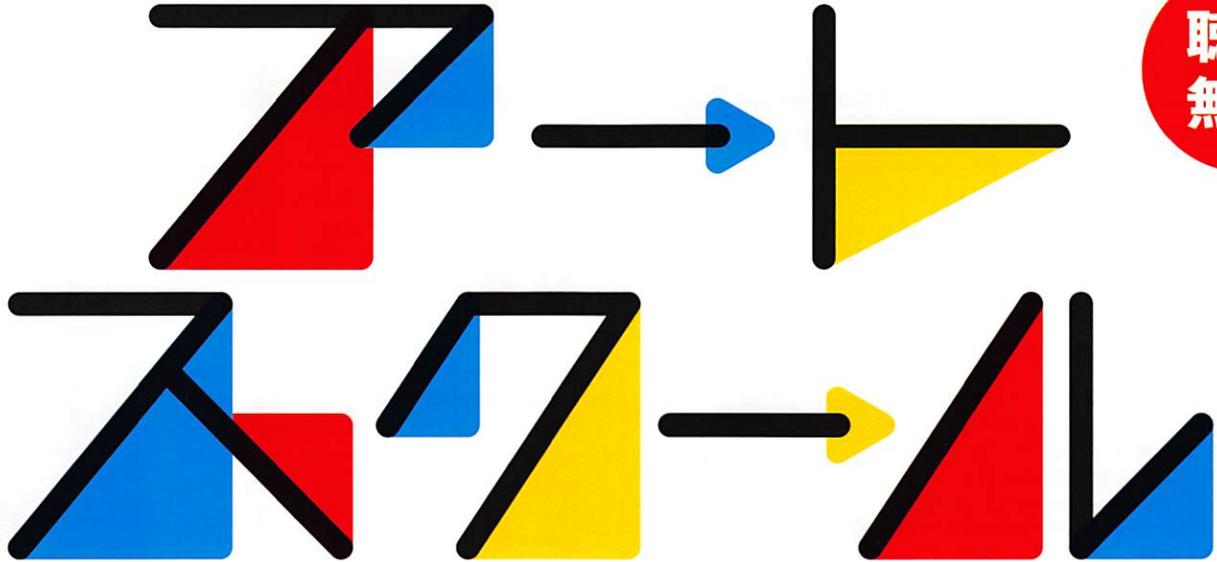




群馬大学 × アーツ前橋
まえばし



聴講
無料



計

MAEBASHI
ART SCHOOL
PROJECT

画

連続講演会

基礎講座 6 **映画とジェンダー**

9月22日(木・祝) 13:00 - 16:00

会場：シネマまえばし(アーツ前橋と同じ建物の3階)

定員：先着 100名

司会進行：茂木一司(群馬大学教育学部教授)、住友文彦(アーツ前橋館長)

『トークバック 沈黙を破る女たち』上映
サンフランシスコを舞台に元受刑者とHIV陽性者らが、演劇を通して自らの人生を取り戻していく様子を描いたドキュメンタリー。

坂上香 映画監督

〈わたしはいかに沈黙を破れるか?〉
女たちの演劇からの問いかけ

志尾睦子 NPO法人たかさきコミュニティシネマ代表理事/
シネマテークたかさき総支配人/高崎映画祭プロデューサー

上映者として見えてくるジェンダー
『トークバック』を中心に

基礎講座 7 **医療とアート**

11月13日(日) 13:00 - 15:30

会場：シネマまえばし(アーツ前橋と同じ建物の3階)

定員：先着 100名

司会進行：茂木一司、住友文彦

高橋伸行 アーティスト
やさしい美術プロジェクトディレクター

やさしい美術
~医療福祉との協働による
アートプロジェクトの可能性

山口悦子 大阪市立大学大学院医学研究科医療安全管理学准教授/
大阪市立大学医学部附属病院医療安全管理部副部長

創造的なコミュニティを育てる
マネジメントのコツ
~病院の事例を参考に

お申込み方法

事前申込制
電話にて受付けます

各回前日までに、参加希望日、参加者氏名、日中連絡のつく
電話番号をお知らせください。先着順とし、定員に達した
場合は締め切りとさせていただきます。

アーツ前橋

☎ 027-230-1144

群馬大学 × アーツ前橋

「まえばしアートスクール計画」

連続講演会

アーツ前橋では、開館前から情報発信や地域の文化活動のアーカイブ、サポーター育成、講演会などさまざまなアートスクールを開催してきました。本年度のアートスクールでは、映画や福祉、医療、食などをテーマに連続講演会を開催します。さまざまな分野で活躍する方の話を通して、いつもとは少し違う角度で現代の表現のあり方、コミュニケーションの可能性について考えてみる機会になるでしょう。みなさまのご参加をお待ちしています。

なお、本事業は、群馬大学がアーツ前橋と連携した「美術館等と連携する地域アートプロジェクトを活用するアートマネジメント人材育成研修プログラムの構築と実施・評価」事業の基礎講座として実施します。

基礎講座6 「映画とジェンダー」

9月22日(木・祝) 13:00 - 16:00

『トークバック 沈黙を破る女たち』上映

〈わたしはいかに沈黙を破れるか?〉
女たちの演劇からの問いかけ

坂上 香 (さかがみ・かおり)

映画監督

ドキュメンタリー映画監督。NPO法人 out of frame 代表。一橋大学客員准教授。TVディレクターと大学専任教員を各々9年間務めた後、独立して映像制作を再開。2007年以降は、深刻な暴力の影響を受けた女性や子ども、受刑者らとの協働的表現活動も行い、彼/彼女たちと社会との接点づくりを模索。「Lifers ライファーズ 終身刑を超えて」(2004)、「トークバック 沈黙を破る女たち」(2013)に引き続き、国内の男性刑務所を舞台にした映画を制作中。主な著書『ライファーズ 罪に向きあう』(みすず書房) outofframe.org



上映者として見てくるジェンダー
『トークバック』を中心に

志尾 睦子 (しお・むつこ)

NPO法人たかさきコミュニティシネマ代表理事/
シネマテークたかさき総支配人/高崎映画祭プロデューサー

群馬県立女子大学文学部美学美術史学科卒業。在学中に高崎映画祭事務局のボランティアスタッフとなる。卒業後、同大学院に進学し、芸術学を専攻するが退学。2004年から高崎映画祭のディレクターとなる。同年、NPO法人たかさきコミュニティシネマの設立に関わり、12月にシネマテークたかさきを開館。支配人となる。高崎電気館の運営管理、高崎フィルム・コミッション事業にも携わる。



基礎講座7 「医療とアート」

11月13日(日) 13:00 - 15:30

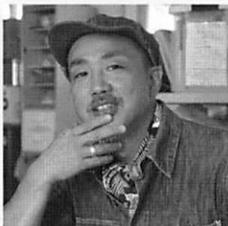
やさしい美術
～医療福祉との協働によるアートプロジェクトの可能性

高橋 伸行 (たかはし・のぶゆき)

アーティスト

やさしい美術プロジェクトディレクター

愛知生まれ。愛知県立芸術大学大学院彫刻科修了。2002年にやさしい美術プロジェクトを設立。療養型、急性期病棟のほか、緩和ケア病棟や老人福祉施設などでアートプロジェクトを展開する。瀬戸内国際芸術祭では、国立(ハンセン病)療養所大島青松園にてガイドツアーとカフェ、ギャラリーが連携する取り組み〈つながりの家〉を実施し、2013年度グッドデザイン賞受賞。



創造的なコミュニティを育てるマネジメントのコツ
～病院の事例を参考に

山口 悦子 (やまぐち・えつこ)

大阪市立大学大学院医学研究科医療安全管理学准教授/
大阪市立大学医学部附属病院医療安全管理部副部長

神奈川県生まれ。大阪市立大学大学院医学研究科・大阪大学大学院人間科学研究科終了。博士(医学、人間科学)。2009年より医療安全管理部に着任、現在に至る。研究テーマは、病院組織の学習と発達。医療安全管理業務に携わりながら、医療の質・安全に資するアート&デザインのあり方についても研究している。著書『病院とアート』(編者)、『越境する対話と学び』(共著、第4章担当)など。



【会場】 シネマまえばし (アーツ前橋と同じ建物の3階)



Pマークの駐車場のご利用に際しては、駐車券に割引処理いたします。

会場までのアクセス

【公共機関】

JR前橋駅から徒歩約10分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約5分

【自動車】

関越自動車道 前橋ICから車で約15分

お問い合わせ

アーツ前橋

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町5-1-16

tel:027-230-1144 fax:027-232-2016

URL : <http://artsmaebashi.jp/>

e-mail: artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

主催：群馬大学 共催：前橋市

助成：平成28年度文化庁大学を活用した文化芸術推進事業「美術館等と連携する地域アートプロジェクトを活用するアートマネジメント人材育成プログラムの構築と実施・評価」

